

# 本会議質問から

第3回定例会では、9人の議員が個人質問を行いました。質問順に主な質問事項は次のとおりです。なお、質問の詳細は熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

## 市民連合



西岡 誠也 議員

**質問 1** **コミュニティバス（※7）の充実について**  
既存のバス停から遠い地域、郵便局、病院、銀行、スーパーなど公共施設を中心としたコミュニティバスの充実を。

**答弁** 今後の高齢社会の進展を見据え、今回の区バス導入を契機として、交通不便地域等の対応も積極的に検討していきたい。



**質問 2** **田迎南・御幸地区の浸水対策について**  
集中豪雨の度に田迎南・御幸地区の道路は冠水し、子供の通学も危険な状態である。今後の改善計画は。

**答弁** 県による瀬の江排水機場等の整備と併せ、旧天明新川改修計画の平成24年度事業着手に向けて、現在、国土交通省と協議中である。

**用語解説** ※7 **コミュニティバス** 交通不便地域や交通空白地域の解消を図るため運行するバス。

## 公明党



園川 良二 議員

**質問 1** **動物愛護センターについて**  
動物愛護及び管理に関する条例の制定時期及び主旨内容を示せ。また地域猫（※8）対策の推進は。

**答弁** 条例には飼い主の責務、終生飼養の大切さ等を規定。24年6月1日施行予定。地域猫ではえさやり等のルール遵守による地域活動を支援。



**質問 2** **脳脊髄液減少症の理解と認識について**  
学校現場における保護者や教師に対する理解や認識の徹底及び市民への啓発をどのように進めるのか。

**答弁** 啓発用DVD配布や研修会等を通じ、教職員、保護者の理解を深める。また、市のHP（※9）への掲載により、市民に情報を提供する。

**用語解説** ※8 **地域猫** 特定の飼い主がいなくて、その猫が住みつく地域の複数の住民たちの協力によって世話・管理されている猫（地域住民が不妊手術、糞の掃除やエサ場の後始末等を行う）

※9 **HP** ホームページ

## 共産党



那須 円 議員

**質問 1** **3000人規模の国際会議場建設について**  
大型国際会議場建設は中止し、その予算を暮らし福祉の分野へ。また、産文会館を再開し既存施設の利活用を。

**答弁** コンベンション誘致・開催に重要な施設であり、花畑地区の再開発事業と共に、都市の魅力向上に大きく寄与すると考える。

**質問 2** **駐輪場の有料化と放置自転車解消について**  
有料化は見直し環境等に貢献する自転車利用の促進を。市による無料の駐輪場を整備し放置自転車の解消を。

**答弁** 市中心部で有料化を実施し民間参入を促す。照明・防犯カメラ等の設置により安全安心な駐輪場の確保と放置自転車の解消を図る。



## 自民党



満永 寿博 議員

**質問 1** **市立の特別支援学校の設置について**  
小中高一貫校と高等部だけの2校を設置して、特別支援教育（※10）を充実すべきである。

**答弁** 検討委員会からの意見を踏まえ、設置する場合の形態等について具体的に検討している。市の役割について早期に方針を出したい。

**質問 2** **高齢者の福祉対策について**  
高齢者の孤立化、孤独死を防止し、高齢者が安心して暮らせる社会づくりをすべきである。

**答弁** 民生委員、地域の団体等の連携により見守り体制を構築し、状況に応じた支援を提供できるような取り組みを検討していく。



**用語解説** ※10 **特別支援教育** 障がいのある幼児・児童・生徒が自立し、社会参加するための力を培うため、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの。

## くまもと未来



田尻 善裕 議員

**質問 1** **花火大会再開に向けた市民の取り組みについて**  
突然中止された花火。市民の中からは、再開に向けた取り組みが動き始めている。市は協力する用意はあるか。

**答弁** 市民主体で実施を検討され、警備計画を作成される際には、本市がこれまで培ってきた考え方や対策の内容等を提供する。



**質問 2** **上下水道料金システム開発について**  
嘘を重ね、契約を守らない業者へ、さらに異例の大幅期間延長を認める契約は重大な問題があるのではないか。

**答弁** 契約違反とは考えていない。再調達し開発するよりも、契約を延長し開発を継続させる方が、開発期間や開発費用等を考慮し優位であると考え。

## 市民連合



田上 辰也 議員

**質問 1** **秋津都市下水路の地下の下水管について**  
地下20mに内径3.3mの地下水管を1.5km 埋設する工事が予定されている。地下水に影響がある。工法の変更は。

**答弁** 整備にあたっては、地下水の状況を確認しながら施工し、地下水に影響が出ないように配慮した工法にて行うこととしている。

**質問 2** **第二空港線と桜木通りの交差点について**  
2本の幹線道路の交差点であるのに、20年以上も右折できないままである。全面開通の見通しはどうか。

**答弁** 未買収地の問題解決と西側交差点改良案に住民の承諾が得られていない。今後も地元説明や関係機関協議を進め、早期開放に努める。



## 自民党



大島 澄雄 議員

**質問 1** **合併町の都市計画について**  
区域区分「線引き（※11）」の決定プロセスと今後の方向性について問う。また、住民意見をどの様に捉えているか。

**答弁** 国の基準や旧3町時代のまちづくりの考え方に基づき案を作成。政令市移行までに線引きを終えるよう、今後も丁寧な説明に努める。

**質問 2** **城南スマートインターチェンジ（※12）について**  
城南富合をはじめとする市南域発展の起爆剤となる本事業計画の進捗状況と今後の展望について見解を求め。

**答弁** 昨年6月から関係行政機関や学識者等で構成した勉強会で検討を重ねている状況。関係機関のご協力も仰ぎその実現を目指したい。



**用語解説** ※11 **線引き** 無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るために定める市街化区域と市街化調整区域の区分。

※12 **スマートインターチェンジ** 高速道路のサービスエリア、パーキングエリア、バスストップ等から乗り降りができるように設置される ETC 限定のインターチェンジ。

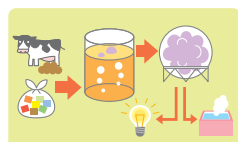
## くまもと未来



藤山 英美 議員

**質問 1** **環境保全都市を掲げ、ごみ問題に無責任では**  
低炭素社会の構築に向け、ごみの減量と資源の有効利用等バイオガス（※13）化について、三年連続の質問の検討結果は。

**答弁** バイオガス化には収集方法など多くの課題があり、今後の生ごみ処理については本市の地域特性に応じた取組を目指して参りたい。



**質問 2** **自転車事故の悲劇を無くすための対策を**  
手軽な自転車で事故が増加している。保険制度の周知と加入促進を図り、安全安心のまちづくりができないか。

**答弁** 民間自転車保険の加入を学校やイベント時などに働きかけるとともに、自転車販売店や駐輪場管理業者等と協力して加入促進を図る。

**用語解説** ※13 **バイオガス** ごみ、排泄物、植物などの発酵、嫌気性消化によって得られるメタンガスを主成分とした可燃性ガス。燃焼させてエネルギーとして活用する。